



今年はどうな1年に…

3学期が始まって3週間が過ぎました。

平成23年(2011年)は、東日本大震災と大津波、福島原発事故、集中豪雨や川の氾濫(はんらん)など、これまでは想像もしなかったような人の力の及ばない出来事が次々と起こった年でした。自然界以外でも、長引く不況で、学校を卒業してもなかなか正社員になれないなど、暗い世相が依然として重くのしかかっています。これから半世紀余りの社会を担って生きていく今の中学生にとっても、なかなか将来の見通しが立ちにくいことでしょう。しかし、こういう状況でも、秩序を守り、人をおもいやろうとする日本人の素晴らしさが、改めて誇りに思えた年でもありました。

インフルエンザが猛威

大庄中学校では、冬休みに事故や事件もなく、生徒達は元気で3学期を迎えたのですが、大寒を待っていたかのように、インフルエンザと風邪による学級閉鎖や学年閉鎖が続きました。3年生は私学の出願、1年生はわくわくオーケストラ教室の目前で、「中学生にもなって、健康管理や体調管理はどうなってるの?」、「予防接種は受けてないの?」と思ってしまいました。

これまでのインフルエンザによる学級閉鎖基準は、『インフルエンザA型による欠席が15%以上で、当日から5日間』でしたが、1/30(月)から『インフルエンザ(型に関係なく)による欠席が20%以上で、翌日から3日間程度(2~3日)』に変更するという通知が、教育委員会からありました。

1年生の「わくわくオーケストラ教室」は2/8(水)に変更

1/27(金)に予定していた学年閉鎖で実施できなかった1年生の「わくわくオーケストラ教室」は、2/8(水)の午後に変更になりました。

1年生の年間授業時数

学年閉鎖が6日間続き、教科書が終わるのか、授業日数は大丈夫か、とご心配いただいている保護者の方もいらっしゃると思います。年度初めの計画で、年間標準授業時数を70時間程度上回る教育課程を組んでいますので、6日間の学年閉鎖でも標準時数は十分上まわっていることをお知らせいたします。

2月は入試の月

2月は、学年の8割ほどの人が受験をする私学入試が10日(金)と11日(土)に、学年の4分の1ほどの人が受検をする公立推薦・特色選抜入試が13日(月)に行われます。合格発表や3月の一般入試の出願もあり、3年生にとっては「入試の2月」です。

1月の中旬に、私学や公立推薦などを受ける人の面接練習を行いました。よく準備をしているな、

という人がほとんどでした。面接だけでなく、入試当日にこれまで蓄えてきた実力が出しきれるように、受験に向けた勉強はもちろんですが、体調管理も十分に心がけてほしいものです。

1.17を忘れない 防災訓練

1月16日(月)5校時に、防災訓練を実施しました。

昨年、東日本大震災が起こったこともあり、今年は、津波を意識した訓練が、市の防災対策課や教育委員会からも要請されていました。

新しい校舎の大庄中は、耐震基準は満たしているものの、2階建てですから、東日本大震災の時のような大きな津波がおそってきたらどうするべきか…頭の痛いところです。

津波等一時避難所は?

尼崎市でも、近い将来発生するといわれている南海地震等に備えて、津波等一時避難所の追加指定が進められています。大庄中の近くでは、センタープールのメインスタンド、コーナン尼崎道意店の3・4階と屋上駐車場、オートバックスの3階と屋上駐車場が津波等一時避難所に指定されています。また、よく立ち寄りそうな場所では、阪神尼崎駅近くのアマゴッタ、ホテルニューアルカイク、サンシビックニ崎、JR立花駅近くのすこやかプラザと保健所、市役所(中館と北館)、西消防署なども津波等一時避難所に指定されています。

より迅速な避難のためには、より多くの施設が必要ですので、一時避難所として協力の得られる企業の建物や民間マンション等を募集しているようですが、民間マンションはセキュリティ面や受け入れできる人数や管理組合の承認などの課題があり、すぐにはいかないようです。

南海地震の確率は…

南海地震は、これまでもマグニチュード8以上の規模で100~150年の間隔で周期的に発生しています。1854年が最後の発生で、次に発生する確率は、10年以内に20%、30年以内に60%、50年以内に90%といわれています(地震調査研究推進本部、2012.1.1発表)。また、東海地震が今後30年以内に発生する確率は87%ともいわれています。東海地震や東南海地震に連動して南海地震が発生する可能性も指摘されています。地震発生から50~120分後、大阪湾を通過したら津波の高さが低くなるとか、大阪湾内で直下型の地震が起こったら10分で津波が来るとか…いろいろな情報があり、どれが正しいのかわかりにくい面もあります。ですから、現状では学校として実際の地震や津波を想定した避難訓練がむづかしいのですが、万が一に備えた意識は持てるようにしておきたいと考えています。

全校生の避難に7分もかかっては…

今年の防災訓練では、全校生が運動場に避難完了するのに7分以上もかかりました。1・2年生は3分30秒程度で全員が避難完了しましたが、3年生は7分13秒もかかりました。4人の3年生が姿をかくして、行方を探していたことが時間のかかった原因です。大切な訓練でそういうことをする生徒がいることがとても残念でした。

(文責:校長 福井 隆夫)